

福島県 葛尾村

(基本方針)

葛尾村の公共インフラは、帰還に必要な社会基盤については、復旧を最優先とし、関係事業者との連携により早期機能回復に取り組む。

さらに平成26年に策定されたかつらお再生戦略プランに基づき、生活基盤整備に努め、あわせて農業の再生を図る。

帰還困難区域にある野行地区については、除染を含めた同地区の今後の取扱いについて検討を深め、線量の減衰等を見極めながら復旧を進めていく。

1. 上水道施設

1) 公共上水道

①被災の状況と復旧の予定、方針

落合地区簡易水道浄水場については、長期避難により施設に不具合が生じていたことから、平成26年度に改修工事等を実施した。また、平成27年度には水源の深井戸への変更や浄水場内の機器及び本管の清掃を実施し、清浄かつ安全・安心な水を提供することが可能となった。なお、沢水・湧水を生活用水として主に利用している世帯については、降雨時に水が濁る場合があることから深井戸等を設置した。

②平成27年度の目標

試掘の結果を踏まえ、本掘削工事を年度内に完了させる。

③平成27年度に実施したこと（成果）

本掘削工事を年度内に完了させた。

2. 道路

1) 村道

①被災の状況と復旧の予定、方針

地震による被災箇所は、平成26年5月までに工事を完了しており、現状において全ての道路が通行可能となっている。

高線量区域に位置する路線の被災箇所は、平成29年度以降、安全性を確保したで調査を実施し工事を発注する。

②平成27年度の目標

村道の詳細調査を実施する。

③平成27年度に実施したこと（成果）

村道の詳細調査を実施した。

④平成28年度の目標

高線量区域に位置する路線を除く村道において、調査結果を踏まえた復旧工事に着手し、年度内に主要道路の復旧を完了させる。

2) 農道

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成27年度に被災農地の調査を実施し農道洗掘等を確認した。平成28年度から順次復旧工事を進め、平成29年度内に復旧工事を完了させる。

②平成27年度の目標

被災調査を実施する。

③平成27年度に実施したこと（成果）

被災調査を実施し、復旧方法を検討した。

④平成28年度の目標

被災調査を踏まえ、営農再開意向のある道路を優先的に早急に復旧させる。

3) 林道

①被災の状況と復旧の方法、方針

林道の被災箇所については、平成26年度に復旧を終え、通行が可能な状況となっている。

なお、高線量の区域に位置する林道野行大笹線については、平成29年度以降、安全性を確保した上で、災害査定を実施し、工事着工を目指す。

②平成27年度の目標

詳細調査、復旧工事の実施

③平成27年度に実施したこと（成果）

詳細調査、復旧工事の実施

④平成28年度の目標

詳細調査、復旧工事の実施

3. 河川

1) 県管理河川（二級河川）

①被災の状況と復旧の予定、方針

河川については、平成25年度に地震による詳細な被害の現地調査を行っており、被害箇所については、放射線量の状況を見極めながら災害査定を行い、順次復旧工事を進めている。

②平成27年度の目標

被害が確認された箇所について、放射線量の状況を確認したうえで査定を実施する。

③平成27年度に実施したこと

被害が確認された箇所について、査定を実施した。

④平成28年度の目標

被害が確認された箇所の復旧工事を年度内に終わらせる。

4. 農地・農業用施設等

1) 農地・農業用施設等

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成27年度に被災農地の調査を実施し法面崩壊、土砂堆積、側溝崩壊等を確認した。平成28年度から順次復旧工事を進め、平成27年度に確認された被災箇所については、平成29年度内に復旧工事を完了させる。

②平成27年度の目標

被災調査を実施する。

③平成27年度に実施したこと（成果）

被災調査を実施し、復旧方法を検討した。なお、農地及び農業用施設4箇所について災害査定を受け、復旧工事を完了した。

④平成28年度の目標

被災調査を実施し、営農再開意向のあるところを優先的に早急に復旧させる。

5. 役場・公共施設

1) 役場

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成24年度に被災調査、平成25年度に積算を実施し復旧工事に着手、平成27年3月までに復旧工事が完了した。

2) 活性化センター

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成25年度に被災調査を完了した。平成27年度に施設修繕を実施し、平成28年度に施設復旧工事に着手する。

②平成27年度の目標

施設修繕設計、工事を完了させる。

③平成27年度に実施したこと（成果）

施設修繕設計を実施した。

④平成28年度の目標

復旧工事を完了させる。

3) 健康増進センター

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成25年度に被災調査を完了した。平成26年度に査定を実施し復旧工事完了。

4) 村民会館

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成24年度に被災調査、平成25年度に積算を実施し復旧工事に着手、平成27年3月までに復旧工事が完了した。

5) 屋内ゲートボール場

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成24年度に実施した被災調査の結果、中破と判定されたため、平成27年度に、地盤沈下部分の復元が完了、平成28年度に建物の検査を行い補強等の必要性を判定し補強工事を実施する。

②平成27年度の目標

地盤沈下部分の復元を実施したうえで建物の修繕調査を実施する。

③平成27年度に実施したこと（成果）

地盤沈下部分の復旧工事を実施した。

④平成28年度の目標

修繕調査を実施し、調査結果を踏まえ必要があれば修繕を実施する。

6. 文教施設

1) 葛尾幼稚園

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成24年度に被災度区分判定を完了した。平成27年度に修繕調査設計を実施し、復旧工事を完了した。また、平成28年度には屋外環境整備、空調設備改修工事に着手する予定である。

②平成27年度の目標

修繕調査設計を実施させ、復旧工事を完了させる。

③平成27年度に実施したこと（成果）

修繕調査設計を実施し、復旧工事を完了させた。

④平成28年度の目標

屋外環境整備、空調設備改修工事を完了させる。

2) 葛尾小学校

①被災の状況と復旧の予定、方針

校舎は、平成22年度に耐震補強及び大規模改修工事を行った。平成27年度に修繕調査設計を実施し、平成28年度に復旧工事に着手する予定である。

屋内運動場及び特別教室は、不適格建築物（IS値0.3未満）のため改築工事を実施する。平成24年度に設計を完了し、平成27年度に解体、改築工事に着手した。平成28年度に完了予定である。

校庭は、平成28年度に暗渠排水工事、フェンス更新工事を予定している。

プールは、平成27年度に修繕調査設計を実施し、中学校敷地に新築する予定である。

②平成27年度の目標

修繕調査設計を実施し、屋内運動場及び特別教室の解体、改築工事に着手する。

③平成27年度に実施したこと（成果）

修繕調査設計を実施し、屋内運動場及び特別教室の解体、改築工事に着手した。

④平成28年度の目標

校舎、屋内運動場、特別教室の工事を完了させる。

3) 葛尾中学校

①被災の状況と復旧の予定、方針

校舎・体育館は、平成24年度に被災度区分判定を完了した。平成27年度に設計・災害査定を実施し、平成28年度に復旧工事に着手する予定である。

法面災害復旧工事は、平成24年度に被災調査・設計委託を完了した。平成26年度に災害査定を実施し、平成27年度復旧工事が完了した。

また、平成28年度に校舎の災害復旧と合わせて改修工事を予定している。

②平成27年度の目標

校舎・体育館の設計・災害査定を実施し、法面災害復旧工事を完了させる。

③平成27年度に実施したこと（成果）

校舎・体育館の設計・災害査定を実施し、法面災害復旧工事を完了させた。

④平成28年度の目標

校舎・体育館の復旧工事に着手する。

4) 葛尾村学校給食センター

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成24年度に被災度区分判定を完了した。平成27年度に修繕調査設計を実施し、平成28年度復旧工事に着手する予定である。

②平成27年度の目標

修繕調査設計を実施する。

③平成27年度に実施したこと（成果）

修繕調査設計を実施した。

④平成28年度の目標

復旧工事を完了させる。

5) 教員住宅

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成28年度に修繕調査設計を実施し、修繕工事に着手する予定である。

②平成28年度の目標

修繕調査設計を実施し、修繕工事を完了させる。

7. 病院・福祉施設

1) 内科診療所

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成24年度被災調査の結果、被害は軽微であったため、住民の帰還にあわせて、平成27年度中に屋内外の清掃を実施した。

2) 歯科診療所

①被災の状況と復旧の予定、方針

(平成24年度被災調査の結果被害は軽微であったが)避難中の水道管凍結による破損があり、一部修繕が必要となっていたため、住民の帰還にあわせて、平成27年度に屋内外の清掃と合わせ修繕を実施した。

3) 福祉センター（みどり荘）

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成27年度に防災拠点整備事業で配電関係の工事が実施され、同時に施設修繕及び一部改修を行った。

4) 老人憩いの家

①被災の状況と復旧の予定、方針

平成26年度に窓枠等の一部改修を実施した。

8. 観光施設

1) かつらお大尽屋敷跡公園

- ①被災の状況と復旧の予定、方針
除染終了したため、今後復旧工事に着手する。
- ②平成27年度の目標
復旧工事に着手する。
- ③平成27年度に実施したこと（成果）
未着手
- ④平成28年度の目標
復旧工事に着手する。

2) もりもりランドかつらお

- ①被災の状況と復旧の予定、方針
避難指示の解除後、再建に向け検討を行う。
- ②平成27年度に実施したこと（成果）
未着手
- ③平成28年度の目標
被災調査を実施する。

3) 葛尾村宿泊交流館（せせらぎ荘）

- ①被災の状況と復旧の予定、方針
平成26年度に建物本体の補修工事が完了。平成27年度中に機械設備の点検及び建物本体の改修工事が完了した。4月に一部再開（サロン運営）をする予定である。
- ②平成27年度の目標
修繕調査設計を実施し、修繕工事を完了させる。
- ③平成27年度に実施したこと（成果）
修繕調査設計を実施し、修繕工事を完了させた。
- ④平成28年度の目標
施設運営方法の検討

9. 公営住宅

1) 既設公営住宅

① 被災の状況と復旧の予定、方針

平成27年度までに新西ノ内団地20棟及び若者定住促進住宅4棟の修繕を終え、平成28年4月からの入居が可能となっている。

② 平成27年度の目標

未着手だった新西ノ内団地15棟及び若者定住促進住宅4棟の修繕を完了させる。

③ 平成27年度に実施したこと（成果）

未着手だった新西ノ内団地15棟及び若者定住促進住宅4棟の修繕を完了させた。

10. 除染

(国計画)

① 被災の状況と復旧の予定、方針

平成24年9月に策定された「特別地域内除染実施計画(葛尾村)」(平成25年12月一部改定)に基づき、除染事業を実施し、平成27年12月までに、除染を終了。

除染効果の維持を確認するため、事後モニタリングを実施する等、必要な除染のフォローアップを実施。

② 平成27年度の目標

農地及び道路の除染等工事を加速化し、平成27年内の終了を目指す。

③ 平成27年度に実施したこと(成果)

除染等工事は、ピーク時には1,400人/日の作業員数を確保し、12月末までに農地、森林、道路の除染を終了。除染で発生した除去土壌等の仮置場31箇所の維持管理を行いつつ、中間貯蔵施設へのパイロット輸送により、1,000m³(袋)の除去土壌等を搬出。仮設焼却施設へ、約11万袋の可燃物を搬出。

④ 平成28年度の目標

除染効果の維持を確認するため、事後モニタリングを実施する等、必要な除染のフォローアップを実施。

中間貯蔵施設への輸送により、4,000m³(袋)の除去土壌等を仮置場から搬出。

仮設焼却施設の稼働状況に応じて、可能な限り可燃物を仮置場から搬出。

(参考) <特別地域内除染実施計画(葛尾村)>

http://www.env.go.jp/jishin/rmp/attach/josen-area_p-katsurao.pdf

1 1. 災害廃棄物等処理（対策地域内廃棄物処理）

- ① 被災の状況と復旧の方針、予定
 - ・ 帰還の妨げとなる廃棄物について、仮置場への搬入を完了。
 - ・ 引き続き、対策地域内廃棄物の処理を実施。
- ② 平成 27 年度の目標
 - ・ 引き続き、対策地域内廃棄物の処理を実施。
- ③ 平成 27 年度に実施したこと
 - ・ 帰還の妨げとなる廃棄物について、仮置場への搬入を完了。
 - ・ 被災家屋等の解体撤去を実施（約 50 件解体撤去）。
 - ・ 片付けごみの回収を実施。
 - ・ 仮設焼却施設における焼却処理を実施。
- ④ 平成 28 年度の目標
 - ・ 引き続き、対策地域内廃棄物の処理を実施。

インフラ復旧の工程表(福島県 葛尾村)

平成28年3月末現在

●→ : 工程が見込めるもの ●.....▶ : 工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H27年度の目標 (H27.7公表)	H27年度に実施 したこと(成果)	H28年度に実施 すること(目標)	H28年度				H29年度				H30年度				H31年度 以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
上水道																			
落合簡水(浄水場)	村	前処理(濾過)施設が被災。 暫定的に給水中。現在は消毒をしていないため飲料不可	試掘の結果を踏まえ、本掘削工事及び送水管工事に着手	配管の一部復旧工事を実施。 水源変更のための試掘実施。	-													前処理施設の復旧工事を実施。ろ過装置の清掃・修繕については住民の掃蕩にあわせて実施。	
落合簡水(配水管)	村	・3箇所被災 ・平成23年度に応急復旧済みで通水可能 ・平成24年度の漏水調査では漏水箇所なし	-	本復旧工事(2箇所)を実施	-													応急復旧工事により通水可能。本復旧工事は国道と村道の災害復旧工事に合わせて実施。	
道路																			
村道西ノ内線 (橋梁新設工事)	村	橋梁下部工、橋梁上部工	橋梁下部2期工事を実施	橋梁下部2期工事を実施	-													1年の間に橋梁下部工及び橋梁上部工の工事の完成が工程的に厳しいので、2年計画で分割発注。	
村道落合下野行線他7路線 (災害復旧事業)	村	21箇所(舗装亀裂、法面崩落等)	-	-	-													総延長2kmの復旧工事を平成26年度に完了。	
村道大放岩角線他10路線 (維持管理事業)	村	27箇所(舗装亀裂等)	詳細調査の実施	詳細調査の実施	復旧工事に着手				●→									比較的軽微な工事について、査定から漏れたものと併せて、線量の減衰等を見極めながら発注する。	
村道落合下野行線他2路線	村	村道改良事業(3路線 舗装補修)	-	詳細調査の実施	復旧工事に着手				●→										
村道 高線量区域内路線	村	未確認	-	-	-												●.....▶	高線量区域に位置する路線は、安全性を確保した上で調査を実施し、査定を受けた後に工事を発注する。	
河川																			
二級河川	県	詳細な被害状況は未確認	被害が確認された箇所について、放射線量の状況を確認したうえで、査定を実施	被害が確認された箇所について、放射線量の状況を確認したうえで、査定を実施	被害が確認された箇所の復旧工事を実施				●→									放射線量の状況を見極めながら復旧に着手する。	
農地・農業用施設																			
農地 (災害復旧事業:大震災)	村	(広谷地、夏湯、野川地区3箇所)	除染の実施状況と調整し、被災調査を実施	除染の実施状況を踏まえ、被災調査を一部実施し、3箇所の査定を実施し、復旧工事を完了した	復旧工事に着手				●→								●.....▶	環境省が実施する除染事業(除草)のスケジュールを踏まえ、農業用施設等と同工程で調査・設計を行い、被災箇所の復旧工事を発注する。	
農業用施設等 (災害復旧事業:大震災)	村	(大笹地区1箇所)	除染の実施状況と調整し、被災調査を実施	除染の実施状況を踏まえ、被災調査を一部実施し、1箇所の査定を実施し、復旧工事を完了した	復旧工事に着手												●.....▶	環境省が実施する除染事業(除草)のスケジュールを踏まえ、調査・設計を行い、被災箇所の復旧工事を発注する。	
農道刈又線他2路線 (災害復旧事業)	村	5箇所(舗装亀裂、路肩崩落等)	-	-	-								●→					平成26年5月までに工事を完了	
農道大櫓線 (維持管理事業)	村	1箇所(舗装亀裂)	詳細調査を実施	詳細調査を実施	復旧工事に着手				●→									比較的軽微な工事について、査定から漏れたものと併せて、線量の減衰等を見極めながら発注する。	
林道大放石黒線他4路線 (災害復旧事業)	村	11箇所(舗装亀裂、路肩崩落)	-	-	-													平成26年7月までに工事を完了	
林道野川風越線他5路線 (維持管理事業)	村	39箇所(舗装亀裂)	詳細調査の実施	詳細調査の実施	復旧工事に着手				●→									比較的軽微な工事について、査定から漏れたものと併せて、道路除染後に発注する。	
用排水路改良工事 (基盤整備促進事業)	村	18箇所	-	-	測量設計・工事				●→				●→						
林道野行大笹線 (高線量区域内路線)	村	未確認	-	-	-												●.....▶	高線量区域に位置するため、安全性を確保した上で調査を実施し、査定を受けた後に工事を発注する。	

●→ : 工程が見込めるもの ●.....▶ : 工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H27年度の目標 (H27.7公表)	H27年度に実施 したこと(成果)	H28年度に実施 すること(目標)	H28年度				H29年度				H30年度				H31年度 以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
役場・公共施設																			
村役場	村	地震による被害は少なかったが、避難中に給水系統が破裂し、内装(天井、内壁、床、電灯)が被災した。	平成27年1月までに復旧工事を完了(村民会館と同工程)	調査・設計を実施し、復旧工事に着手。 平成27年3月までに復旧工事を完了	-														
活性化センター	村	・休止中(監視庁で使用)	修繕工事に着手	修繕設計の実施	復旧工事に着手				●.....▶ 工事										
健康増進センター	村	雨樋の破損・剣道場のサッシ破損・2F和室天井落下・進入路の舗装亀裂・外壁に亀裂・アンカーボルト伸長によるナットの緩み	-	-	-														平成26年度に復旧工事を完了
村民会館	村	地震による被害は少なかったが、避難中に給水系統が破裂し、内装(天井、内壁、床、電灯)が被災した。	平成27年1月までに復旧工事を完了(村役場と同工程)	調査・設計を実施し、復旧工事に着手。 平成27年3月までに復旧工事を完了	-														
屋内ゲートボール場	村	地面に地震によるクラックが入っている。	地盤沈下部分を復元し、建物の補強を行う。	地盤沈下部分の復旧工事を実施した。	修繕調査を実施し、調査結果を踏まえれば修繕を実施する。				●.....▶ 調査										住民の帰還にあわせて工事を実施。屋内運動場に用途変更も検討
文教施設																			
葛尾幼稚園	村	天井・照明器具等が被災	・災害査定の実施 ・修繕調査設計の実施 ・修繕工事後の実施	・修繕調査 ・修繕工事	・空調設備改修工事設計 ・空調設備改修工事				●→ 設計										軽微な補修のため、平成27年度調査を行い工事に着手する予定。
幼稚園園庭	村	-	-	-	・屋外環境整備工事				●→ 工事										
葛尾小学校	村	天井・照明器具等が被災	・災害査定の実施 ・修繕調査設計の実施 ・修繕工事後の実施	・災害査定 ・修繕調査設計	・修繕工事後の実施				●→ 工事										軽微な補修のため、平成27年度調査を行い工事に着手する予定。
葛尾小学校プール	村	プールサイドの沈下等	・災害査定の実施 ・修繕調査設計の実施 ・修繕工事後の実施	・災害査定 ・修繕調査 ・新築実施設計	・新築工事の実施				●→ 設計										軽微な補修のため、平成27年度調査を行い工事に着手する予定。
葛尾小学校校庭	村	暗渠排水、フェンス等	-	-	・屋外環境測量設計の実施 ・屋外環境整備工事の実施				●→ 設計										平成28年度に実施予定
葛尾小学校屋内運動場 (特別教室解体・改築工事)	村	不適格建築物(IS値0.3未満)	・解体・改築工事に着手	・小学校体育館特別教室等解体 ・新增改築実施設計 ・新增改築工事着手	・新增改築工事の完了				●→ 工事(改築)										平成27年度に解体工事、平成28年度に改築工事を完了予定
葛尾中学校 (法面復旧工事)	村	-	工事後の完了	工事完了	-														
葛尾中学校 (校舎・屋内運動場復旧工事)	村	地盤沈下。外壁にひび割れ	災害査定の実施	・災害査定 ・実施設計	工事後の完了				●→ 工事										平成27年度予定の設計・査定が終わり次第、工事着手。平成28年度に完了予定。
葛尾中学校校舎 (老朽、空調、トイレ、太陽光)	村	-	-	・改修工事実施設計	工事後の完了				●→ 工事										平成28年度に実施予定
葛尾村学校給食センター	村	調理器具等が被災	・災害査定の実施 ・修繕調査設計の実施 ・修繕工事後の実施	・災害査定 ・修繕調査設計の実施	・修繕工事の実施				●→ 工事										平成27年度調査を行い平成28年度工事に着手する予定。
教員住宅	村	-	-	-	・修繕調査設計の実施 ・修繕工事の実施				●→ 調査設計										平成28年度に実施予定

●→ : 工程が見込めるもの ●.....▶ : 工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H27年度の目標 (H27.7公表)	H27年度に実施 したこと(成果)	H28年度に実施 すること(目標)	H28年度				H29年度				H30年度				H31年度 以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
病院・福祉施設																			
内科診療所	村	壁及び天井にひび割れ。玄関サッシの破損	防災拠点整備事業で配電関係の工事が実施されるため工事終了後に合わせ施設内外の清掃を行う。	・配電関係工事完了 ・清掃の実施	-														
歯科診療所	村	壁及び天井にひび割れ。玄関サッシの破損	防災拠点整備事業で配電関係の工事が実施されるため工事終了後に合わせ施設内外の清掃及び漏水に伴う一部改修を行う。	・配電関係工事完了 ・清掃・修繕工事を実施	-														
福祉センター(みどり荘)	村	天井の軽微な補修が必要。	防災拠点整備事業で配電関係の工事が実施されるため工事と平行し設備修繕及び一部改修を行う。	・配電関係工事の完了 ・修繕工事を実施	平成28年6月1日再開予定														
老人憩いの家	村	外壁にひび割れ。鉄骨部材に腐食あり。	-	-	施設利用方法の検討	●.....▶													
観光施設																			
かつらお大尽屋敷跡公園	村	石垣の落下	復旧工事に着手	未着手	復旧工事に着手													環境省が実施する除染事業とのスケジュール調整を十分に行い進める	
もりもりランドかつらお	村	被災状況不明	-	未着手	被災調査の実施		●.....▶											帰村後に、再建を検討	
葛尾村宿泊交流館 (せせらぎ荘)	村	・機械設備一部損壊 ・休止中	・施設設備の点検・修繕工事 ・施設本体の改修工事 ・施設運営方法の検討	・施設本体設計 ・施設本体工事	施設運営方法の検討													現在、運営方法の検討中	
公営住宅																			
既設公営住宅	村	水漏れとひび割れあり。	設計実施後、復旧工事に着手	修繕・清掃を実施	-														
除染																			
先行除染	国	宿泊施設、中学校等の除染実施済み	-	-	-					実施済み								せせらぎ荘、みどり荘、葛尾中学校	
面的除染	国	平成24年9月 特別地域内除染実施計画策定 平成25年12月 特別地域内除染実施計画改定 平成27年12月 面的除染終了	積雪期までに(H27年内)に全て終了	宅地:平成26年7月に終了 農地:平成27年12月に終了 森林:平成27年11月に終了 道路:平成27年12月に終了	除染効果の維持を確認するため、事後モニタリングを実施する等、必要な除染のフォローアップを実施					●.....▶									
仮置場	国	本格除染仮置場(31ヶ所)施工中	除去土壌等の搬入、管理及びパイロット輸送等による搬出	除去土壌等の搬入、管理及びパイロット輸送等による搬出	除去土壌等の搬入、管理及び輸送等による搬出					●.....▶									
災害廃棄物処理																			
対策地域内廃棄物処理	国	(仮設焼却施設) 稼働中	・引き続き、対策地域内廃棄物の処理を実施。	・帰還の妨げとなる廃棄物について、仮置場への搬入を完了。 ・被災家屋等の解体撤去を実施(約50件解体撤去)。等	・引き続き、対策地域内廃棄物の処理を実施。					●.....▶				●.....▶					

各市町村における公共インフラ復旧の概況

福島県双葉郡葛尾村

(復旧の概況)

- 避難指示解除準備区域及び居住制限区域においては、生活に必須となる主要道路のインフラ整備は概ね完了した。落合地区簡易水道については、取水源を深井戸に変更し供用可能となった。し尿処理については、現在、受付・回収が始まっており、終了した物件から震災前の処理体制に戻す予定である。
帰還困難地域においては、平成29年度以降、安全性を確保した上で、各種インフラ整備を実施していく予定である。
- 住民の生活環境に係る公共インフラ整備については、平成26年度に役場庁舎の復旧工事が完了した。医療福祉施設についても、平成27年度に修繕工事が完了した。